

No. 1351

牛島、'80 中日の星へ

12月3日、中日ドラゴンズの大越スカウト部長と法元スカウトは、先のドラフト会議で中日が一位指名した浪商高の牛島和彦投手(18)を訪ね、第一回目の交渉に入った。牛島投手は「好きな野球を好きな球団ができるのだから、大変幸せです。早く小松辰さんのような速球を投げたい」と早くもドラゴンズのユニホームを着ているような感じ。交渉は終始、和やかに進められ、この結果15日にも入団発表のはこびとなつた。

両陛下、奈良へ

天皇、皇后両陛下は12月3日、51年ぶりにおそろいで奈良県を訪問されました。両陛下は県庁で県についての説明を聞かれたあと、今年1月奈良市田原で発掘された古事記の編集者、太安萬呂の墓誌銘をきょう味深げにご覧になつていました。次いで訪問された正倉院では聖武天皇の時代、8世紀の美術工芸品のなかから代表的な鏡など19点を鑑賞されました。正倉院を訪れられたのは天皇陛下は62年ぶり、皇后さまは25年ぶりとあって、両陛下とも感慨深がげのご様子。このあと両陛下は3日間という短かい御予定のなかで高松塚古墳、法隆寺など初冬の古都を心ゆくまで楽しまれました。

火災シーズンを迎えて

火災発生ゼロを願って子供たちが作った消防自動車や消防艇。11月26日から一週間、秋の火災予防運動が全国一斉に行われました。期間中、東京府中市のあるデパートで行われた火災訓練。4階ふとん売場から出火の想定で訓練開始。デパートだけにひとたび火災が発生すると大惨事にもなりかねないとあってみんな真険そのもの。女子従業員の自衛消防隊もいち早く現場にかけつけ放水開始。ガスが充満したとの想定のなか人命救助訓練。ケガ人や、逃げ遅れた人の救助が次々に行われました。最後は屋上に取り残された人がハシゴ車で救助され訓練は終了しました。こちらは主婦を対象に行われた防災行動力競争。これは4人が一組となり通報、消火、応急救護の3種目の早さを競うもの。各組とも町会代表とあってすばらしい行動力を披露しました。今年に入って発生した火災は東京都だけでも6,500件を超え、焼死者は124人にのぼっています。貴重な生命や財産を火災から守るため、火の取り扱いには十分注意したいものです。